



# アストモスガス かわら版

山形 鳥海山

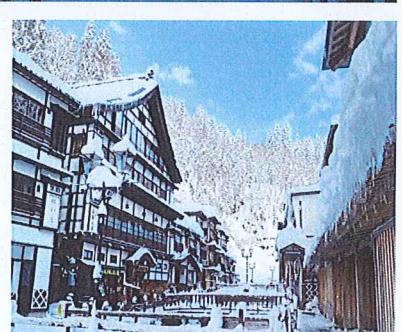
謹んで  
新春のお慶びを  
申し上げます



遊佐町 アマハゲ  
【ユネスコ無形文化遺産】



天童市



銀山温泉

2020年 1月号

・編集・アストモスリテイリング株式会社  
東北カンパニー / 山形支店

## 表紙：山形 鳥海山

鳥海山は、山形県と秋田県の県境にあって、日本海に面し、標高2,236メートル。またの名を出羽富士とも呼ばれ、山麓周辺の人々の守り神として、古くから崇められてきました。

気象変化は激しく、それだけに四季の彩りも鮮やかで、その自然の変化には目を見張るものがあります。降り積もった雪が豊富な沢水となり、幾条もの谷を刻んで広い山裾に流れ、御水は水田を潤し稻を育ててきました。

人々の生活の背景にはいつも鳥海山があり、信仰の山としての存在も大きく、その姿の美しさとともに心の支えとなっています

### トピックス

電力自由化がスタートして3年、都市ガス自由化で2年が経過し、電力、ガスの勧誘にもトラブルが発生している模様です。勧誘を受けた際には契約先・契約内容をよく確認しましょう。そうした中、2019年12月20日、経済産業省HPに以下の喚起記事がリリースされましたのでご紹介します。

### 【経済産業省HP記載記事】

平成28年に電力の小売全面自由化が始まり、その後、平成29年にはガスの小売全面自由化となり、小売事業に新規参入した事業者からの電気・ガスの供給が行われるようになってから、電気は3年半、ガスは2年半が経過しました。

こうした中、消費者庁においては、この分野で消費者を欺罔する勧誘について、特定商取引法に基づき厳正に処分を行っています。

また、国民生活センター及び各地の消費生活センター等並びに経済産業省電力・ガス取引監視等委員会には、消費者の皆様からの相談が引き続き寄せられています。

そこで、国民生活センター及び各地の消費生活センター等並びに経済産業省電力・ガス取引監視等委員会に消費者から寄せられている相談事例を紹介し、消費者の皆様へのアドバイスを提供するとともに、電力・ガス料金等の広告表示と景品表示法上の考え方についても併せてお知らせします。

# 電力・ガスに関する消費者からの相談事例について「抜粋」

## 相談事例

### (1) 国民生活センター及び消費生活センター等へ相談された内容

#### 【事例①: マンション全体で電力会社が変わると説明され、お客様番号を伝えた事例】

一人暮らしをしている息子に「住んでいる賃貸マンション全体で電力会社が変更になる」と電力小売事業者から電話があった。息子は「そんな話は聞いていない。契約関係は親が対応している」と反論したものの、「1週間前に回覧している。お客様番号だけでも教えてほしい」と言われ、お客様番号を伝えてしまった。その後、マンションの管理会社に確認をしたところ、マンション全体で電力会社を変更する予定はないといつも分かった。どうすればよいか。(令和元年10月受付)

#### 【事例②: 電話勧誘販売で勧誘されて断ったものの、申込完了の書面が届いた事例】

契約している大手電力会社から、電気とガスの契約をまとめるのでガスの検針票を用意するよう電話がかかってきた。耳が遠いのでよく聞こえなかつたが、早口で一方的に話し続けるので、質問を挟む間もなかつた。そのため、内容が理解できないことを告げ、家族と相談するので資料を送って欲しいと伝えたところ、「この説明が終わったら申し込みになる。クーリング・オフもあります」と一方的に言って電話が切れた。後日、申込完了の旨が書かれた書面が届いたが、どうすればよいか。

(令和元年8月受付)

#### 【事例③: 契約先のガス会社から委託を受けたと言われたため、契約した事例】

突然事業者が自宅に来訪し、「高齢者の料金負担を少なくするためにきました。ガスの契約を当社と結ぶと安くなります」と勧誘を受けた。契約しているガス会社を変えるつもりはないと言えたところ、「その事業者から委託されて訪問しています」と説明されたので、安心して契約書にサインした。その後、訪問した事業者との関係を契約しているガス会社へ問い合わせたところ、委託している事業者はなく、高齢者の料金についての対策等もしていないことがわかつた。契約を変えるつもりはないので、クーリング・オフしたい。(令和元年11月受付)

## 注意事項

(1) 勧誘してきた会社と新たに契約する会社の社名や連絡先を確認しましょう

事業者から電話や訪問販売で勧誘を受けた場合、契約内容について問合せをする必要が出てくるかもしれません。相談事例をみると、大手電力・ガス会社を名乗って勧誘をするケースも見られます。どこの電力・ガス会社と契約しているかわからない、というようなことにならないためにも確認しましょう。

(2) 検針票の記載情報は慎重に取り扱いましょう

氏名(契約名義)、住所だけでなく顧客番号、供給地点特定番号など検針票の記載情報は重要な個人情報です。

これらの情報によって電力会社・ガス会社は契約を行っていますので、電話勧誘や訪問販売で情報を聞かれてもすぐ教えてしまわないように気を付けてください。

(3) 契約を変更してしまってもクーリング・オフ等ができる場合があります

事業者から電話や訪問販売で勧誘を受け、電気やガスの契約の切り替えについて承諾した場合、法定の契約書面(クーリング・オフに関する事項など、法律で定められた事項を記載した書面)を受け取った日から8日以内であれば、原則としてクーリング・オフができます。

(4) 困った場合にはすぐに相談しましょう

経済産業省電力・ガス取引監視等委員会の相談窓口(03-3501-5725)または最寄りの消費生活センター等に相談してください。

※消費者ホットライン:「188(いやや!)」番

最寄りの市区町村や都道府県の消費生活センター等をご案内する全国共通の3桁の電話番号です。

## ～山形県のご紹介～

### アマハゲ：遊佐の小正月行事 (国指定重要無形民俗文化財 ユネスコ無形文化遺産)

「アマハゲ」とは、遊佐町吹浦地区の女鹿・滝ノ浦・鳥崎集落に伝わる民俗行事です。「ケンダン」という藁を何重にも重ねた蓑を身にまとい、鬼や翁の面をつけた若者が、正月に各戸を回って子供の怠け心をいさめたり、お年寄りの長寿を願う行事です。その起源は残念ながら定かではありません。

3集落に伝わるアマハゲは、大筋では共通し、類似している点も多くみられますが、面の表情や家での振る舞いなど、集落ごとに特徴がみられる部分もあります。

平成11年、「鳥追い」「ホンデ焼き」など正月に行う一連の行事とともに、「遊佐の小正月行事」として、国の重要無形民俗文化財に指定されました。しかし、「鳥追い」「ホンデ焼き」などは、少子化により現在は行っていない集落もあります。

### ～「アマハゲ」の語源～

冬に囲炉裏(いろり)に  
あたってばかりいると、  
手足に火斑(ひだこ)。  
火に長くあたったときに  
皮膚にできる赤いまだら



模様のこと)ができることがあります。この火斑のことを方言で「ナマミ」「アマミ」ということから、「アマハゲ」とは「火斑を剥ぐ」という意味であるとされています。火斑を剥いで怠け心を戒め、勤労を勧めるとともに、厄災を払い、無病息災を願う意味合いがこめられているのでしょうか。

遊佐町に伝承されているアマハゲは、秋田県男鹿半島に伝わる「ナマハゲ」と同じ系統のものと考えられています。このように類似する行事は、同じ秋田県秋田市の「ヤマハゲ」、秋田県能代市の「ナゴメハギ」など、主に本州北部の日本海沿岸部各地に分布しています。また、新潟県村上市や石川県能登地方には「アマメハギ」という名前で伝えられています。一方太平洋側でも、岩手県大船渡市三陸町に「スネカ」と呼ばれる類似する行事が伝承されています。

## 天童織田藩の駒づくり(天童市)

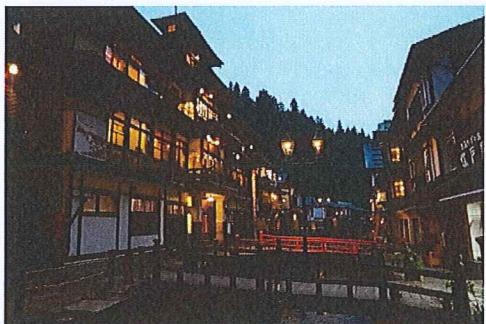
将棋は古代インドを発祥とし、奈良時代に日本へ伝わりました。城跡や各地の遺跡で発見された古い駒から、かつては貴族や武士が自分で駒を作り、将棋を指していたことがわかります。本格的な駒づくりが始まったのは安土桃山時代末。能書家・水無瀬兼成(みなせかねなり)が黒漆と筆で書く「書き駒」を確立しました。江戸時代に入ると家元制度が成立。その後、将棋は庶民の間にも広がっていきます。天童で将棋駒づくりが始まったのは、将棋が庶民に定着した江戸後期。当時、天童織田藩の財政は大変な窮乏に苦しんでいました。そこで、織田藩はかつて米沢藩から技を学んだ駒づくりで財政を立て直そうと、藩士たちに奨励。幕末には、天童伝統の草書体による書き駒の基礎が築かれたといいます。

(山形県HP 参照)



## 銀山温泉(尾花沢市)

銀山温泉は山形県の最北東、尾花沢市にあります。尾花沢市といえばすいかの名産地！夏すいかの生産量も日本一です。また、花笠踊り発祥の地としても有名です。そして、何といっても外せないのが、山形を代表する温泉街「銀山温泉」です。



## 銀山温泉の歴史

銀山温泉の名前の由来は、江戸時代初期にこの地で栄えた大銀山「延沢銀山」です。開湯は寛永年間。銀山で働いていた工夫が、銀山川の中に温泉が沸いていたのを発見したことによります。元禄2年(1689年)、銀山が閉山した後は、湯治湯として賑わいました。

## 山形県のお酒ご紹介



### 山形が誇るブランド日本酒銘柄「十四代」

「十四代」。日本酒が好きであれば一度は耳にしたことがあると思います！山形県村山市の高木酒造が造っています。このお酒の特徴は、甘みのあるフルーティーなお酒であることです！辛口が苦手な方でも飲みやすいお酒となっています。

この「十四代」は"幻の日本酒"とも呼ばれています。なぜなら、入手するのが容易ではないからです。インターネットサイトで売り切れていることが多く、高値で取引されることもしばしば。抽選販売や取り扱っている飲食店で飲むのがベストです！



### フルーティーな山形日本酒「くどき上手」

「くどき上手」？その独特的なネーミングに惹かれ、興味を持つ方も多いのではないでしょうか？

「くどき上手」は山形県鶴岡市にある「亀の井酒造」が造っています。この日本酒は、種類ごとに全く別の味わいを楽しめます！「くどき上手 純米吟醸」は甘みが強く、「くどき上手 辛口 純米吟醸」は程よい辛口となっています。そして「くどき上手 ばくれん」はなんと超辛口！「くどき上手」は共通してフルーティーな香りが漂うお酒となっています！



### 旨味とコクのある山形日本酒「初孫」

山形県酒田市の東北銘醸が造っている「初孫」です！

この日本酒の特徴は全量"生酛(きもと)造り"であることです。(※"初孫公式サイト"より抜粋)生酛造りとは昔ながらの造り方で労力はかかりますが、自然の味わいを感じることができます。

この日本酒は米の旨味を存分に味わえるものとなっています。それに加えて、辛口ならではのすっきりとした後味があります。冷で飲むと、すっきりとした味を楽しむことができます



### 芳醇で軽やかな山形日本酒「楯野川」

山形県酒田市の楯の川酒造が造っている「楯野川(たてのがわ)」です。

この日本酒はバランスがとれた味わいで、軽い日本酒となっています！種類も、「清流」は中口であり、「本流 辛口」は辛口と、好みに合わせた味を選んで味わうことができます。冷もしくは常温で飲むのがおススメ

新春



### すっきりとした口当たりの山形日本酒「大山」

山形県鶴岡市の加藤嘉八郎酒造が造っている「大山」です！この「大山」は軽めの純米酒で、口当たりがすっきりしているやや辛口の日本酒です。口当たりがすっきりしているので飲み飽きない逸品です！  
米の旨味もあり、お肉と合わせると◎



### 旨味と酸味のバランスが絶妙な山形日本酒「上喜元」

山形県酒田市の酒田酒造が造っている「上喜元(じょうきげん)」です。この日本酒はすっきりとした辛口で、酸味や甘みを感じることができ、まるで白ワインのような風味を味わえます！冷から熱燗までどの温度でも美味しく、好みの温度で楽しめる点も◎  
お刺身との相性が抜群。  
多くの人に愛され、飲めば上機嫌になれるような日本酒です



### 吟醸酒を代表する山形日本酒「出羽桜」

山形県天童市の出羽桜酒造が造っている「出羽桜(でわざくら)」です。吟醸酒が好きな方は聞いたことがあると思います。この日本酒はやや辛口でフルーティーな吟醸香が特徴です。全米日本酒歓評会グランプリ受賞など数々の賞の受賞歴も☆（※"出羽桜公式サイト"より抜粋）  
冷やして飲むことで、すっきりとした味わいをより楽しむことができます！  
吟醸酒を飲みたい方は外せない一杯ですね



### やさしく飽きない味わいの山形日本酒「東光」

山形県米沢市の小嶋総本店が造っている「東光」です。  
この日本酒はやさしい旨味があるのが特徴です。喉越しもよく、飲んでいて飽きない味わい◎  
おすすめは米沢の年間平均気温かつ、くみ取れる地下水の温度と同じ摂氏11度です！（※"東光公式サイト"より抜粋）